



2024年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月13日

上場会社名 メドピア株式会社 上場取引所 東
コード番号 6095 URL <https://medpeer.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 CEO (氏名) 石見 陽
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 兼 執行役員 CFO (氏名) 平林 利夫 TEL 03-4405-4905
四半期報告書提出予定日 2024年2月13日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年9月期第1四半期の連結業績（2023年10月1日～2023年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期第1四半期	4,152	12.6	649	1.5	496	6.1	485	2.4	289	7.2
2023年9月期第1四半期	3,686	56.7	639	8.4	467	△15.0	474	△15.3	270	△27.0

(注) 包括利益 2024年9月期第1四半期 292百万円 (9.2%) 2023年9月期第1四半期 267百万円 (△29.8%)

※EBITDA=営業利益+減価償却費+のれん償却費

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年9月期第1四半期	13.36	ー
2023年9月期第1四半期	12.42	12.08

(注) 当第1四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式は存在するものの、希薄化効果を有しないため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
2024年9月期第1四半期	14,977		8,782		56.6	
2023年9月期	15,162		8,587		54.7	

(参考) 自己資本 2024年9月期第1四半期 8,477百万円 2023年9月期 8,286百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年9月期	ー	0.00	ー	4.50	4.50
2024年9月期	ー				
2024年9月期(予想)		0.00	ー	4.50	4.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年9月期の連結業績予想（2023年10月1日～2024年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,600	0.4	1,675	△13.3	1,000	△10.7	1,030	△11.5	551	△10.8	25.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年9月期1Q	21,953,590株	2023年9月期	21,953,590株
② 期末自己株式数	2024年9月期1Q	265,498株	2023年9月期	265,498株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年9月期1Q	21,688,092株	2023年9月期1Q	21,773,034株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により、予想した数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる過程及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当社グループが属する医療・健康産業においては、団塊の世代が全員75歳以上に達し医療・介護費の急増が懸念される、いわゆる2025年問題、さらに、団塊ジュニア世代が全員65歳以上に達することで高齢者数がピークを迎え、医療・介護費の負担の増加が拡大する2040年問題を抱えています。かかる展望を踏まえ、日本政府は健康寿命の延伸や社会保障制度の持続可能性の確保という問題に対して国を挙げて取り組むべく、健康・医療・介護分野それぞれのデータの有機的な連結や、ICT等の技術革新の利活用を推進し、効果的・効率的な医療・介護サービスの提供を目指す方針を示しております。また、データ収集の迅速化、収集範囲の拡充、医療のデジタル化による業務効率化やデータ共有を通じた医療の「見える化」等を推進していくことを表明しております。

製薬企業においては、医薬品市場の主力がプライマリー領域からスペシャリティ・希少疾患領域にシフトするとともに、医療従事者の働き方や情報入手のニーズが多様化する中、営業活動の生産性を向上させることが喫緊の課題として挙げられています。そのような中、ウェブサイトやアプリ、ソーシャルネットワーク等、デジタルツールを活用した取り組みをより一層強化しております。そのため、リアルでのコミュニケーションとデジタルツールの活用を組み合わせた医療従事者にとって最適な情報提供を行うことが求められております。

このような環境の中、当社グループは、ミッションである「Supporting Doctors, Helping Patients. (医師を支援すること。そして患者を救うこと)」を実現すべく、医師・薬剤師向けコミュニティサービスを中心とした「集合知プラットフォーム事業」、医療機関・医療現場の業務効率化をサポートする「医療機関支援プラットフォーム事業」、主に企業の人事部門や健康保険組合をクライアントに持つ「予防医療プラットフォーム事業」を展開してまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高4,152,406千円（前年同期3,686,311千円）、EBITDA649,665千円（前年同期639,845千円）、営業利益496,026千円（前年同期467,328千円）、経常利益485,994千円（前年同期474,584千円）、親会社株主に帰属する四半期純利益289,691千円（前年同期270,350千円）となりました。※ EBITDA＝営業利益＋減価償却費＋のれん償却費

セグメント別経営成績は次のとおりであります。

① 集合知プラットフォーム事業

当第1四半期連結累計期間において、集合知プラットフォーム事業では、国内医師の約半数が利用する「MedPeer」上のコンテンツを充実させることにより、医師会員のアクティビティを高める施策を展開してまいりました。また、多様化する製薬企業のニーズに対して、医師の本音に最も近いプラットフォームという当社固有の強みを活かしてソリューションを提供すべく、製薬企業向けプロモーション事業にフォーカスして投資を推進してまいりました。加えて、子会社のMIフォース株式会社においては、製薬企業のMR数の削減とコントラクトMRの活用拡大に対応したことで引き続き堅調に推移いたしました。

これらの結果、売上高は3,430,987千円（前年同期2,996,199千円）、EBITDAは992,160千円（前年同期945,398千円）、セグメント利益は869,694千円（前年同期803,116千円）となりました。

② 医療機関支援プラットフォーム事業

当第1四半期連結累計期間において、医療機関支援プラットフォーム事業では、かかりつけ薬局化支援サービス「kakari」及び医療機関起点の薬局予約サービス「やくばと」の拡販に注力してまいりました。「やくばと」は、昨年度にリリースした「やくばと病院予約」のサービスと合わせて医療機関における導入が加速しており、医療機関の基盤確立に向けた取り組みを積極的に推進しております。なお、事業の選択と集中に伴う事業の絞り込みで開発関連売上の減少および、「やくばと」を中心とした戦略的投資を継続した影響等により、当第1四半期連結累計期間においてはセグメント損失となっております。

これらの結果、売上高は115,135千円（前年同期123,280千円）、EBITDAは△82,523千円（前年同期△6,004千円）、セグメント損失94,057千円（前年同期はセグメント損失17,549千円）となりました。

③ 予防医療プラットフォーム事業

当第1四半期連結累計期間において、予防医療プラットフォーム事業では、子会社の株式会社Mediplatが運営するクラウド型健康管理サービス「first call」の法人利用企業の更なる拡大を図ってまいりました。また、子会社の株式会社フィッツプラスが展開する特定保健指導事業においても収益基盤の強化に注力し、四半期として過去最高となる初回面談件数を達成いたしました。

これらの結果、売上高は606,488千円（前年同期570,106千円）、EBITDAは66,469千円（前年同期30,981千円）、セグメント利益61,341千円（前年同期27,577千円）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて184,403千円減少し、14,977,760千円となりました。これは現金及び預金416,881千円の減少、受取手形、売掛金及び契約資産440,046千円の増加、のれん77,371千円の減少及び繰延税金資産75,396千円の減少を主要因とするものであります。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて379,371千円減少し、6,195,496千円となりました。これは未払法人税等110,645千円の減少、ポイント引当金123,548千円の減少及び長期借入金132,600千円の減少を主要因とするものであります。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べて194,968千円増加し、8,782,264千円となりました。これは親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴う利益剰余金の増加289,691千円及び配当金の支払いによる利益剰余金97,596千円の減少を主要因とするものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年11月13日に公表いたしました通期の連結業績予想につきましては、概ね計画通りに推移すると見込んでおり、変更はありません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。今後業績予想の数字に影響を及ぼす事態が生じた場合は、すみやかに開示を行います。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,393,167	4,976,286
受取手形、売掛金及び契約資産	3,429,791	3,869,837
仕掛品	20,377	23,325
その他	340,257	332,907
流動資産合計	9,183,595	9,202,357
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	103,430	99,512
工具、器具及び備品（純額）	91,290	89,430
その他（純額）	2,914	2,476
有形固定資産合計	197,634	191,419
無形固定資産		
のれん	2,398,610	2,321,238
ソフトウェア	210,436	188,325
ソフトウェア仮勘定	16,854	33,306
顧客関連資産	2,188,782	2,145,067
無形固定資産合計	4,814,683	4,687,937
投資その他の資産		
関係会社株式	189,523	204,118
投資有価証券	132,498	131,842
敷金	361,121	361,121
繰延税金資産	246,425	171,029
その他	36,680	27,932
投資その他の資産合計	966,250	896,045
固定資産合計	5,978,568	5,775,402
資産合計	15,162,163	14,977,760
負債の部		
流動負債		
買掛金	60,226	117,061
未払金	515,661	507,231
短期借入金	50,000	50,000
1年内返済予定の長期借入金	572,526	563,800
未払消費税等	324,769	284,660
未払法人税等	261,216	150,570
賞与引当金	129,209	59,627
役員賞与引当金	10,650	—
ポイント引当金	187,425	63,876
契約負債	79,814	94,607
その他	263,571	334,529
流動負債合計	2,455,070	2,225,964
固定負債		
長期借入金	3,186,757	3,054,157
資産除去債務	87,801	87,882
繰延税金負債	784,387	764,907
退職給付に係る負債	59,485	61,672
その他	1,365	912
固定負債合計	4,119,796	3,969,531
負債合計	6,574,867	6,195,496

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,244,624	2,244,624
資本剰余金	2,500,036	2,500,036
利益剰余金	3,854,651	4,046,747
自己株式	△300,745	△300,745
株主資本合計	8,298,567	8,490,663
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△12,736	△13,689
退職給付に係る調整累計額	1,136	953
その他の包括利益累計額合計	△11,599	△12,735
新株予約権	8,778	8,778
非支配株主持分	291,549	295,558
純資産合計	8,587,296	8,782,264
負債純資産合計	15,162,163	14,977,760

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)
売上高	3,686,311	4,152,406
売上原価	1,798,304	2,201,603
売上総利益	1,888,006	1,950,802
販売費及び一般管理費	1,420,678	1,454,775
営業利益	467,328	496,026
営業外収益		
受取利息	35	28
持分法による投資利益	12,814	14,594
受取保険金	—	5,003
補助金収入	250	—
その他	1,056	703
営業外収益合計	14,156	20,329
営業外費用		
支払利息	3,459	3,125
為替差損	112	—
固定資産除却損	54	5,851
支払補償費	—	21,384
雑損失	3,274	0
営業外費用合計	6,900	30,361
経常利益	474,584	485,994
税金等調整前四半期純利益	474,584	485,994
法人税、住民税及び事業税	126,397	136,053
法人税等調整額	80,638	56,239
法人税等合計	207,036	192,293
四半期純利益	267,548	293,701
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△2,801	4,009
親会社株主に帰属する四半期純利益	270,350	289,691

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	267,548	293,701
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	390	△953
退職給付に係る調整額	—	△183
その他の包括利益合計	390	△1,136
四半期包括利益	267,938	292,564
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	270,740	288,555
非支配株主に係る四半期包括利益	△2,801	4,009

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 2022年10月1日 至 2022年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	集合知プラット フォーム	医療機関支援プ ラットフォーム	予防医療プラッ トフォーム	計		
売上高						
一時点で移転される財ま たはサービス	814,225	44,183	261,188	1,119,597	—	1,119,597
一定の期間にわたり移転 される財またはサービス	2,180,204	77,742	308,767	2,566,714	—	2,566,714
顧客との契約から生じる 収益	2,994,429	121,925	569,956	3,686,311	—	3,686,311
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	2,994,429	121,925	569,956	3,686,311	—	3,686,311
セグメント間の内部売上 高又は振替高	1,770	1,354	150	3,274	△3,274	—
計	2,996,199	123,280	570,106	3,689,586	△3,274	3,686,311
セグメント利益又はセグメ ント損失（△）	803,116	△17,549	27,577	813,144	△345,816	467,328

（注）1 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去6,879千円、各報告セグメントに配分していない全社費用352,695千円が含まれております。

2 セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2023年10月1日 至 2023年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	集合知プラット フォーム	医療機関支援プ ラットフォーム	予防医療プラッ トフォーム	計		
売上高						
一時点で移転される財ま たはサービス	844,959	53,703	322,471	1,221,134	—	1,221,134
一定の期間にわたり移転 される財またはサービス	2,586,012	61,432	283,826	2,931,271	—	2,931,271
顧客との契約から生じる 収益	3,430,972	115,135	606,298	4,152,406	—	4,152,406
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	3,430,972	115,135	606,298	4,152,406	—	4,152,406
セグメント間の内部売上 高又は振替高	15	—	189	204	△204	—
計	3,430,987	115,135	606,488	4,152,611	△204	4,152,406
セグメント利益又はセグメ ント損失（△）	869,694	△94,057	61,341	836,978	△340,952	496,026

（注） 1 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去5,629千円、各報告セグメントに配分していない全社費用346,172千円が含まれております。

2 セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。